

国県市の方針

- 国 第3期教育振興基本計画
 - ・夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要となる力を育成する。等
- 静岡県 教育振興基本計画「有徳の人」づくり
 - ・「文・武・芸」三道の鼎立
 - ・生涯にわたって自己を高める学びの場の提供、多様な人材を生む教育環境
 - ・地域ぐるみ、社会総がかりの教育の実現
- 掛川市
 - 「人づくり構想かけがわ」
 - 夢とこころざしを持ち、ともに学び、豊かな未来を創造するひと

本校の強み

- 1 純粋な生徒が多く、場に応じた挨拶や言葉遣いができる。学習への意識が高い。
- 2 学校に協力的な保護者が多く、地域も教育への関心が高い。
- 3 学校教育目標の具現に向けて、明るくまとまりのある職員集団。手厚い指導ができる。

学校経営目標

- 1 生徒が学習の内容や課題を自分の事として捉え、社会、生活等と関連付けながら学びを深める授業づくりを目指します。【授業力】
- 2 生徒が好ましい人間関係を基盤に、他者と協働しながら自己実現を図っていく自己指導能力を育成します。【生徒指導】
- 3 地域の教育力を意図的に取り組み、冀北学園の推進を軌道にのせ、信頼に応える学校にします。【地域との連携】

冀北精神

- 大先輩達のように高いこころざしや夢を抱き未来に羽ばたいていこう
- 北中生の誇りを持って生活しよう
- ふるさとや世界に貢献できる人間になろう

数値目標

- 1 自分の課題や現状を向上させるために、自ら求め創意工夫している 95%
- 2 冀北精神を意識して生活している 95%



学校教育目標

確かな学力 豊かな心 高いこころざし



地域で光る北中生

生徒指導目標

◆強く・正しく・温かい心をもった生徒の育成

生活指導部

- ◆自律し、主体的な高い生活力を持ち、好ましい人間関係を築く力をもった生徒を育てる

生活づくり

- ・1年後にめざす姿を明確にし、生活の基礎基盤をつくる。
- ・目標達成に向けて、自己の目標や課題に挑戦する。
- ・バランスの取れた生活を通して、自己管理能力を前進させる。

集団づくり

- ・行事を通して、リーダーを中心とした学級集団を前進させる。
- ・よりよい集団づくりを考え、新しい組織を深化させる。

5 S 感謝

感謝する心を高め、次年度につなげる

4 S 深化

これまでの取組を振り返り、さらに向上させる気持ちをもてる

3 S 前進

よりよい自分をめざして、自己管理能力を高める

2 S 挑戦

目の前の課題に挑戦し、自己肯定感を高める

1 S 基礎

新しい仲間との生活を通して、自己有用感を高める

学習指導部

- ◆協働的な学びのある授業の追究を通して、自らを高める生徒を育てる

学力づくり

- ・協働的な学びの実現に向けて、取組を深め、北中の授業を前進させる。
- ・定期テストに向けて、計画を立てるなど、家庭学習の充実挑戦する。

授業づくり

- ・「なぜこの教科を学ぶのか」を考え、授業作りの基礎をつくる。
- ・互いに授業を参観し、視点について語り合うことで、授業実践を前進させる。

見える化 運動化 同僚性 特別支援教育

校内研修

研修テーマ 「自ら気づき 考えを深め 追究し続ける生徒の育成」

主体的・対話的で深い学びの視点に立った授業改善
教科横断的なカリキュラムの作成

冀北学園

願う子ども像 「ふるさとを愛し、未来へはばたく子」
地域住民と保幼小中を強固に連携することで、子どもの健やかな成長を育む
一貫研、地域人材の活用、冀北の教え5か条

